

コロナとのつきあい方 滋賀プラン

滋賀県

（令和2年5月14日）



目次

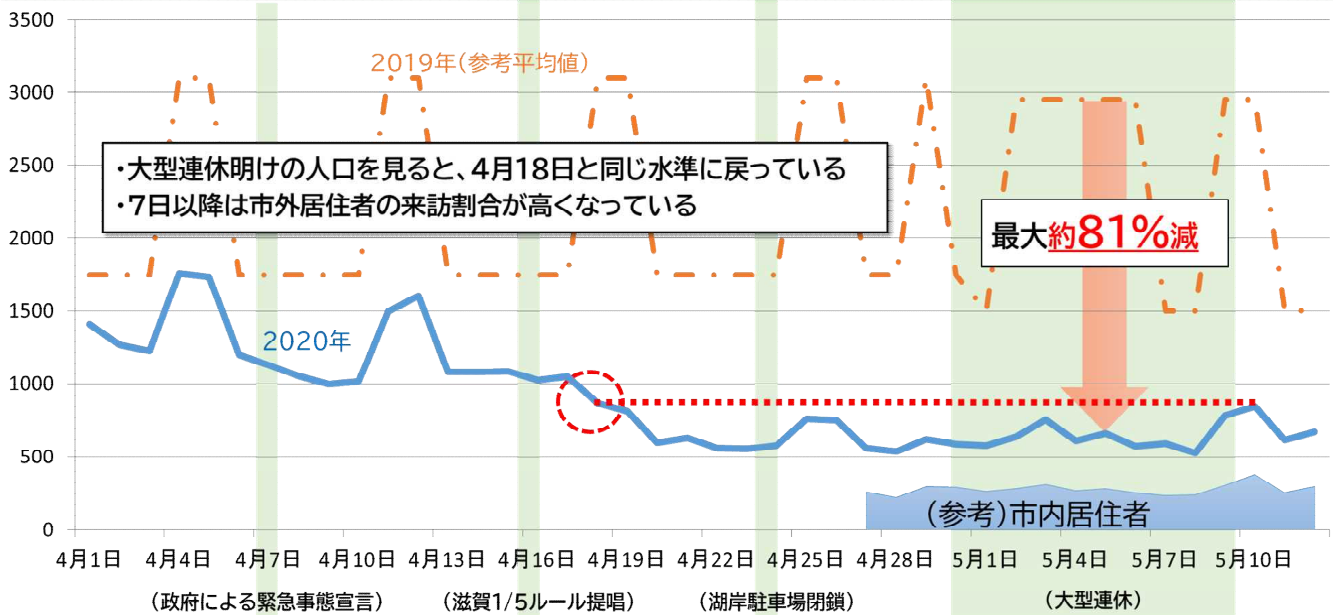
- 1 緊急事態措置の効果
- 2 本県の感染状況・医療提供体制・監視体制
- 3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策



1 緊急事態措置の効果

①人口集中予測地点における人口の把握

イオンモール草津 (モール棟東側、スポーツ&レジャー棟付近)



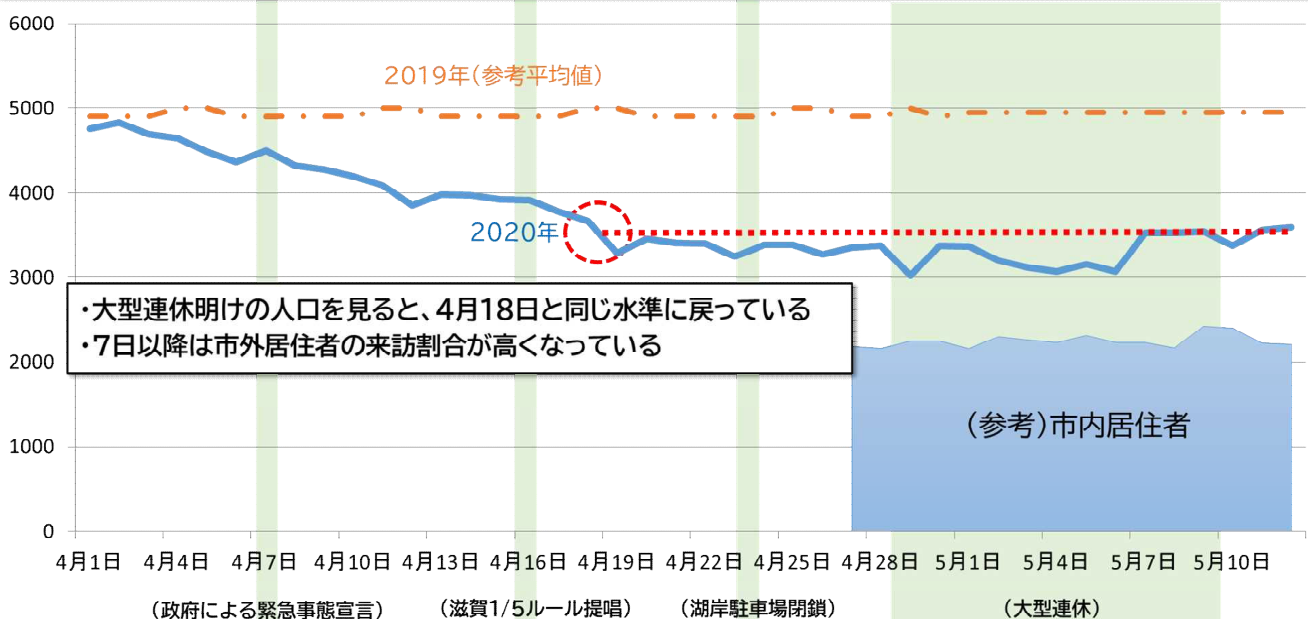
モバイル空間統計®
データ提供元:(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング
※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

データ：情報政策課作成

1 緊急事態措置の効果

①人口集中予測地点における人口の把握

草津駅西口 (エイスクエアSARA南館・東館、シャルマンコーポ草津、Lty932付近)



モバイル空間統計®
データ提供元:(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング
※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

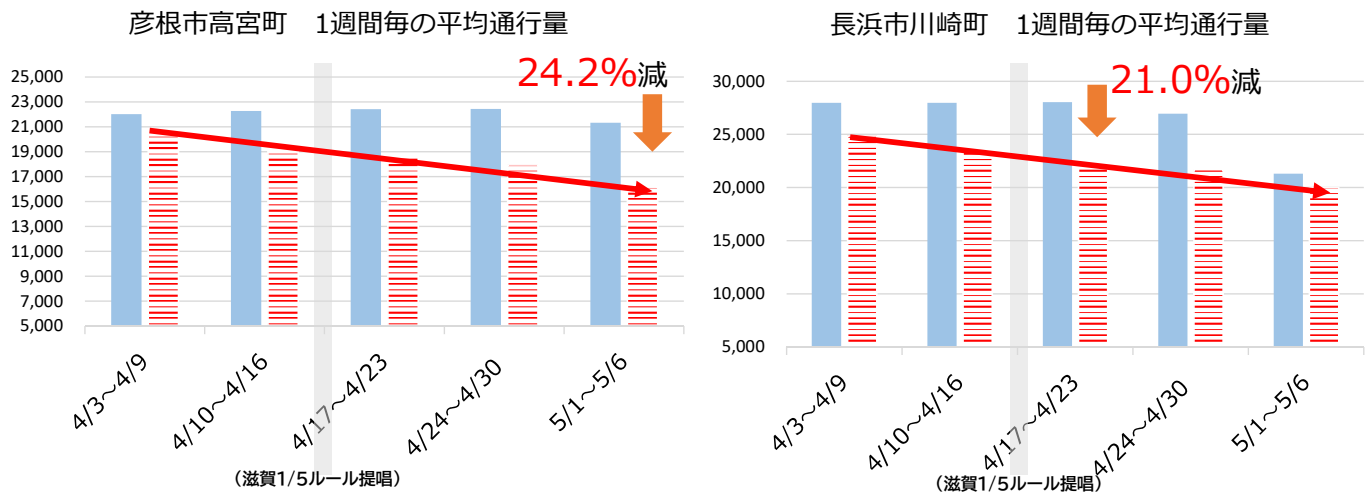
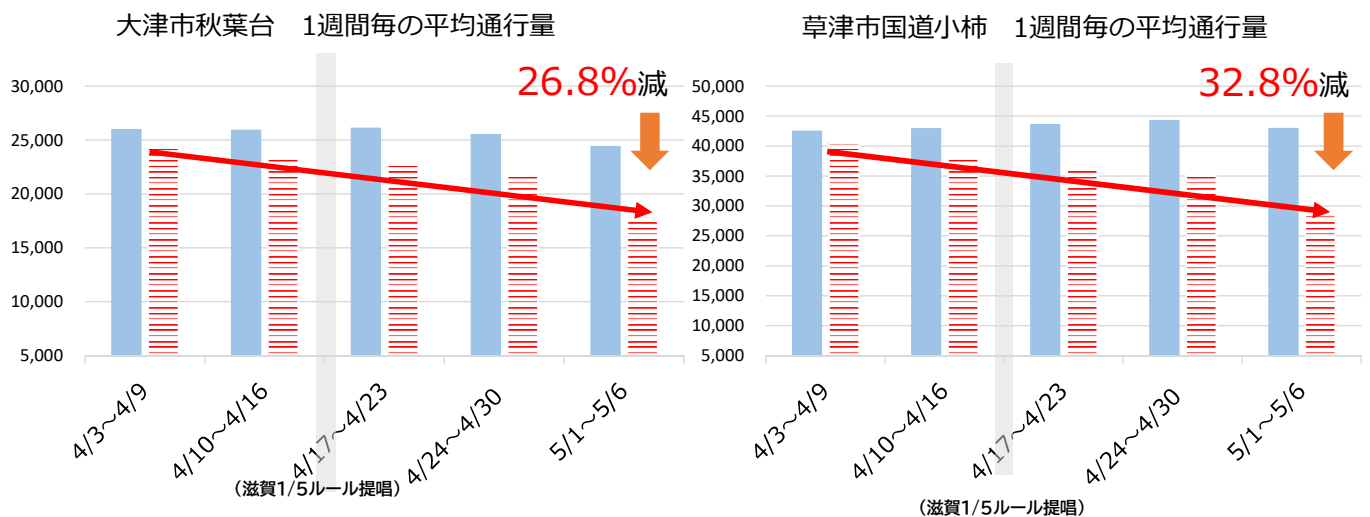
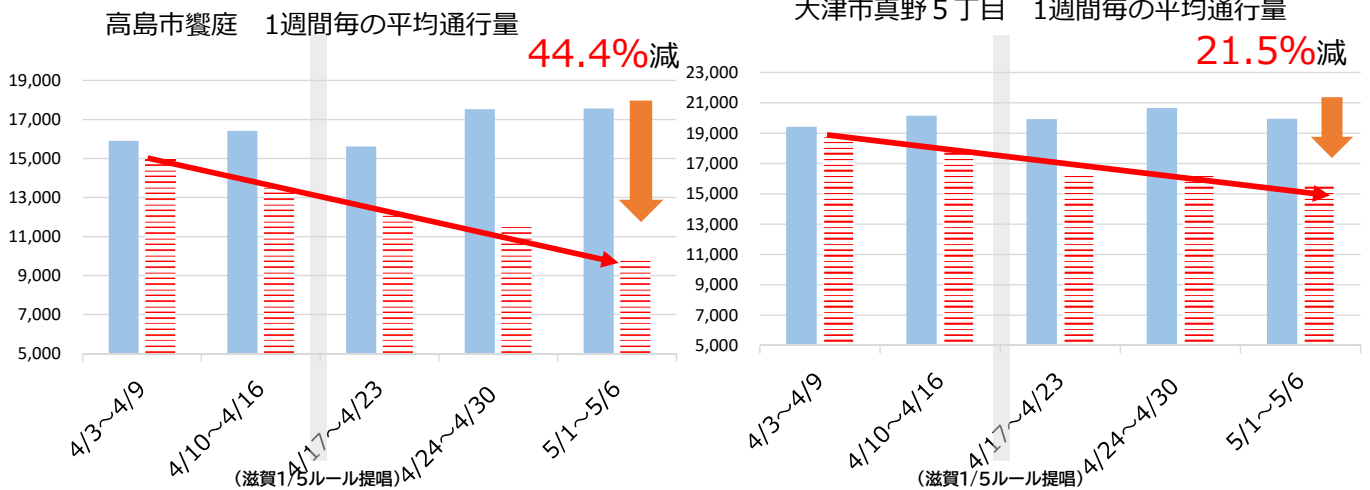
データ：情報政策課作成

1 緊急事態措置の効果

② 県内の通行量の変化

- 県内6か所の1週間毎の平均通行量は、GWに向けて右肩下がりとなっている。
- また、昨年の1週間毎の平均通行量と比較すると、最大21%から44%減少している。

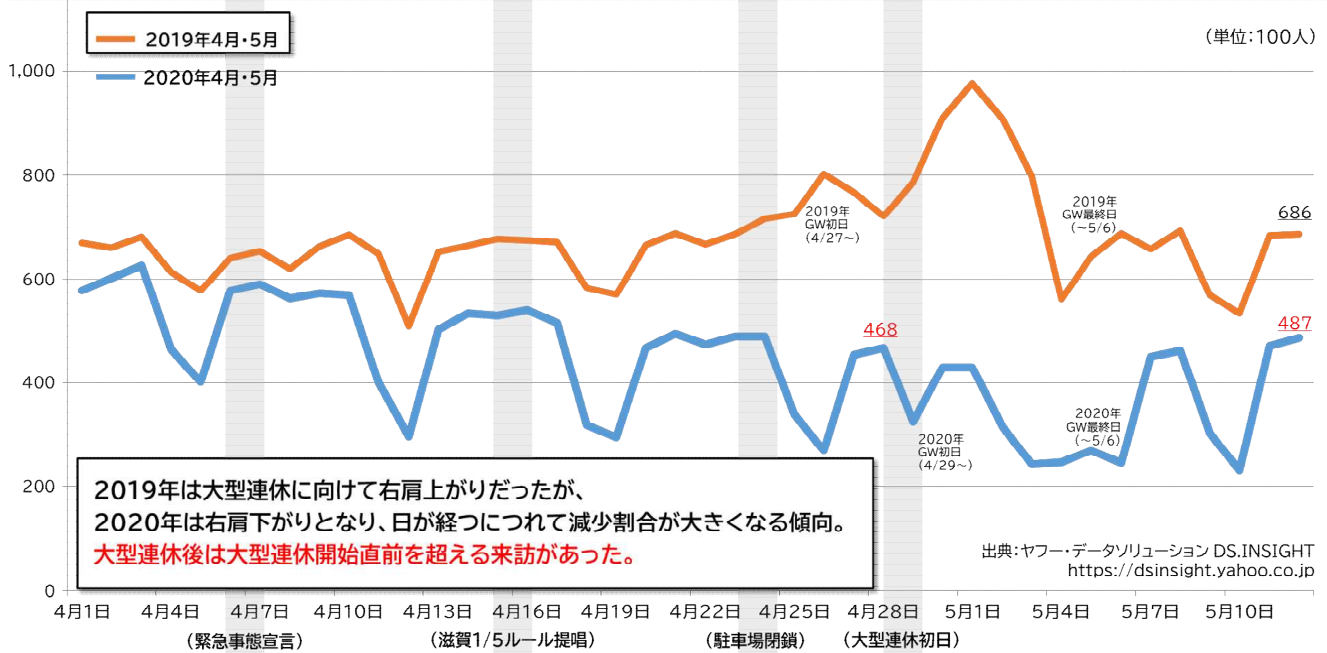
2019年通行量：■
2020年通行量：▨



1 緊急事態措置の効果

③ 県外からの訪問者数

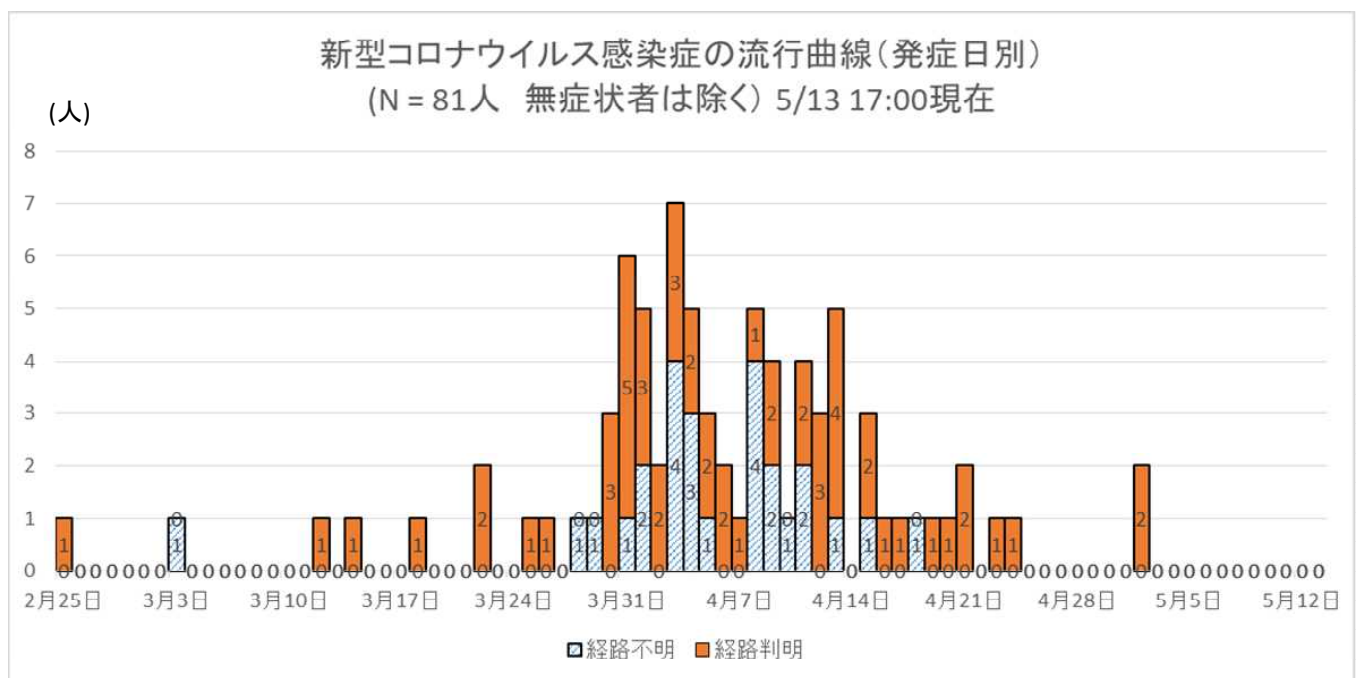
4月以降の県外からの訪問者数の推移(昨年同曜日比較)



データ: 情報政策課作成

2-1 本県の感染状況

① 新型コロナウイルス感染者数の推移(発症日別)



データ: 健康医療福祉部対策チーム作成

2-1 本県の感染状況

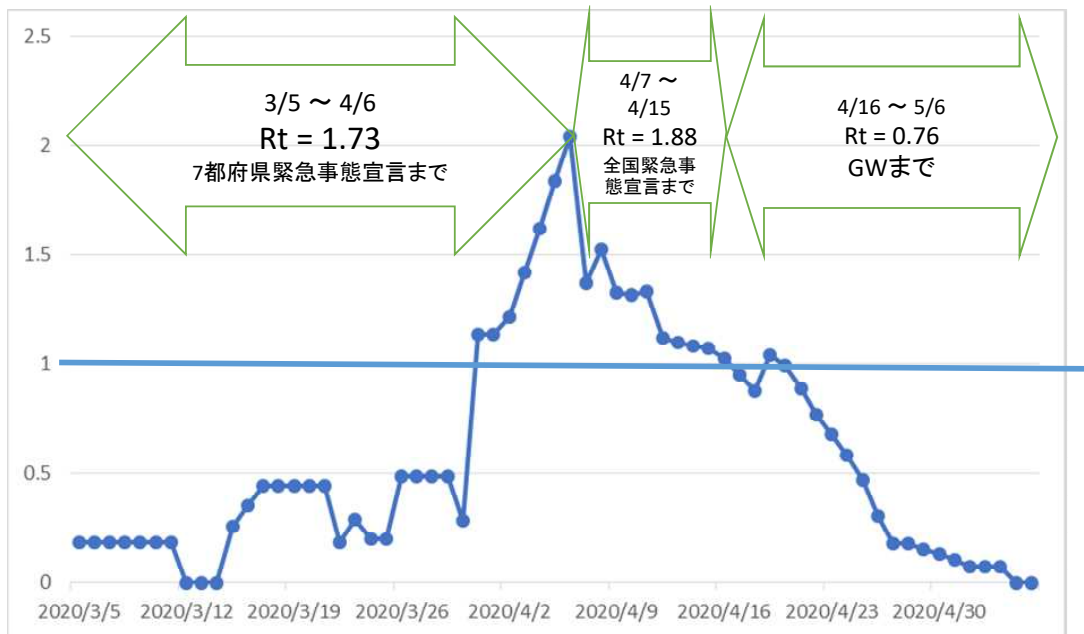
② 感染経路が不明な新規陽性者数

月日	陽性者数
4月30日 (木)	0人
5月1日 (金)	0人
5月2日 (土)	0人
5月3日 (日)	0人
5月4日 (月)	0人
5月5日 (火)	0人
5月6日 (水)	0人
5月7日 (木)	0人
5月8日 (金)	0人
5月9日 (土)	0人
5月10日 (日)	0人
5月11日 (月)	0人
5月12日 (火)	0人
5月13日 (水)	0人

データ：健康医療福祉部対策チーム作成

2-1 本県の感染状況

③ 県内の実効再生産数 (Rt) の7日間移動平均の推移



- 実効再生産数(Rt)とは、1人が何人に感染させるかを示す値。Rtが1より大きいと感染が拡大傾向にあり、1未満であると感染が縮小傾向にあることを示す値
- 世代時間（発症から発症までの時間）の分布^{*1}を用いて算出^{*2}

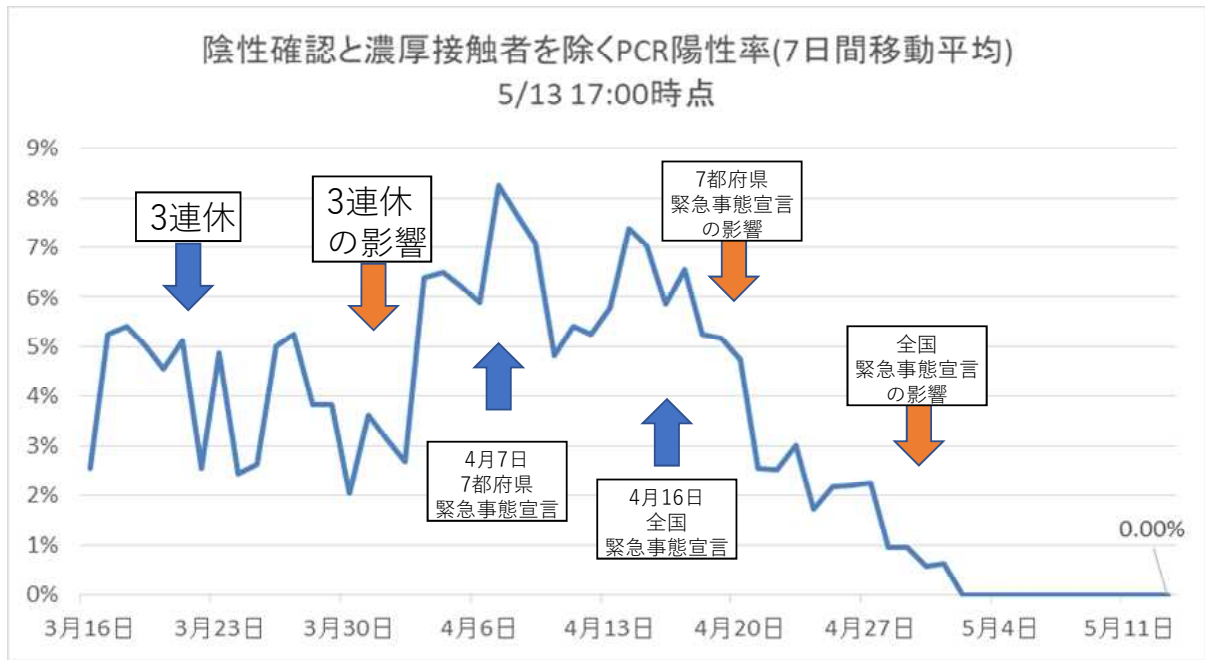
*1 Nishiura H et al., 2020. Int J Infect Dis

*2 Wallinga J and Teunis P. 2004. Am J Epidemiol.

データ：健康医療福祉部対策チーム作成

2-1 本県の感染状況

④濃厚接触者を除くPCR陽性率



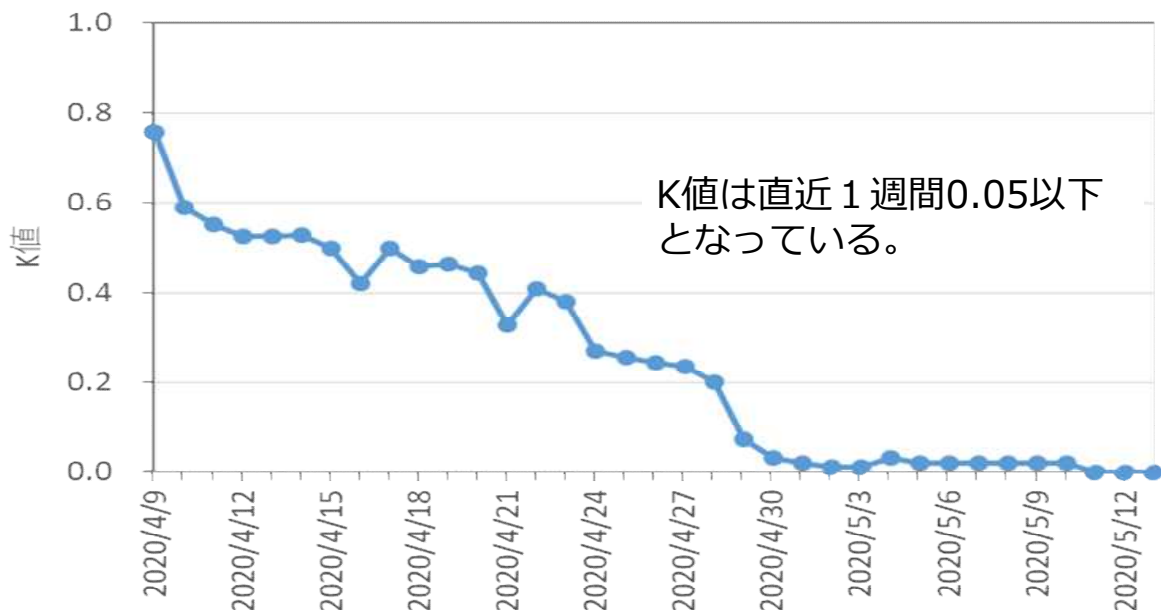
市中感染を反映すると考えられる、家族や同僚など（濃厚接触者）の検査結果を除く陽性率を算出すると、4月初旬に急上昇したのち、4月7日および4月14日をピークに、その後減少

データ：健康医療福祉部対策チーム作成

2-1 本県の感染状況

⑤K値 = 1 - (1週間前まで累積総陽性者数 / 当日までの累積陽性者数)

※ 1 に近づくほど感染が拡大し、0 に近づくほど感染が収束していることを意味する。



データ：健康医療福祉部対策チーム作成

2-2 本県の医療提供体制

①入院患者受入病床の稼働率

5月13日現在

	全病床数	入院者数	稼働率
新型コロナウイルス感染症患者の受入可能病床数	147	23	15.6%

②人工呼吸器等の稼働率

5月13日現在

	全台数	使用台数	稼働率
新型コロナウイルス感染症に使用できる人工呼吸器等の台数	50	1	2%

データ：健康医療福祉部対策チーム作成

2-3 本県の監視体制

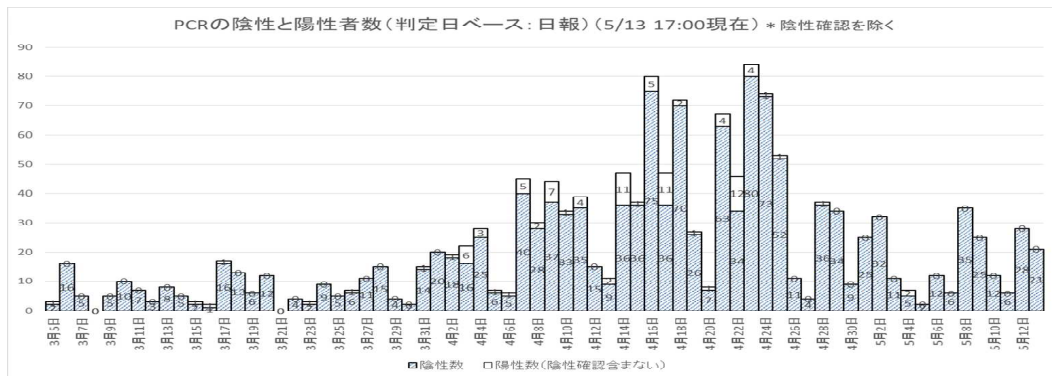
①PCR検査体制

(1) 行政検査（衛生科学センターに加え、滋賀医大に委託予定）

○1日当たりの検査可能数：95検体/日（衛生科学センター：75件/日、滋賀医大：20検体/日）

○これまでの検査総人数：1,511人（2/5～5/13）

陽性者数：97例（陰性確認検査を除く。）



4月上旬から継続的に陽性数増加傾向、4月23日以降減少傾向が認められる。

(2) PCR検査センターの設置

○県内を4ブロックに分け設置検討

湖南・甲賀ブロック：草津総合病院「地域外来・検査センター」（令和2年5月14日設置）

(3) 抗原検査・抗体検査の導入検討

データ：健康医療福祉部対策チーム作成

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

■「コロナとのつき合い方 滋賀プラン」概要

客観的指標により3段階のステージを設定

- 社会経済活動の再開
- 感染者が再度増えてきた際の対策強化

を判断するとともに、当面の対策を示す。



3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

※「実効再生産数」とは、「1人の感染者が何人に感染させるかを示す値」を意味する。

特別警戒 ステージ	医療崩壊・感染爆発のリスクが高く、市中感染も拡大傾向にあり、活動の大幅な制限が必要となるステージ。 ✓ 生活する上で必要不可欠な業種や活動のみ実施を認め、その他については自粛を要請。 ✓ 実効再生産数を80%削減する行動変容(5分の1ルール)が必要。
警戒 ステージ	県内もしくは近隣府県で感染拡大のおそれがあり、状況が悪化すれば感染爆発や医療崩壊につながる可能性のあるステージ。 ✓ リスクの大きい場所や活動については制限を行い、リスクの小さい場所や活動については十分注意するか一部制限した上で実施。 ✓ 実効再生産数を50%削減する行動変容が必要。
注意 ステージ	県内外における感染が一定抑制され、収束しつつあることが明確であり、三つの密等に注意しながら活動を再開するステージ。 ✓ 元通りの生活に戻るのではなく、三つの密の回避、人との間隔の確保、マスクの着用、手洗いの徹底などの対策を継続しながら活動を実施。 ✓ 実効再生産数を30%削減する行動変容が必要。

以下の2点に特に注意が必要

- ①注意ステージは元通りの生活に戻るのではなく、感染拡大に注意しながら生活する
- ②今後少なくとも1年以上は、発生状況によりステージが移り変わっていくことの認識を持つ

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

判断指標※1のうちどれか一つでも満たすものがあれば、より悪いステージにあると判断する。ただし、参考指標の状況も鑑みて、ステージの判断は柔軟に行うものとする。

		特別警戒ステージ	警戒ステージ	注意ステージ	
		感染爆発・医療崩壊のリスクが高い →活動の大幅な制限	感染拡大のおそれがある →リスクに応じた対策を実施	感染が一定抑制されている →3密に注意して活動	
判断指標	大阪府および京都府の緊急事態宣言の状況	-	大阪府または京都府に発令	大阪府、京都府に発令されていない	
	県内状況	感染経路が不明な新規陽性者数	7日間に複数確認※2	7日間で1名まで※3	14日間連続ゼロ
		入院患者受入病床の稼働率	60%以上	30%以上	30%未満
		人工呼吸器等の稼働率	60%以上	30%以上	30%未満
参考指標	大阪府および京都府を除く緊急事態宣言の状況	近畿および近隣県のいずれかに発令		近畿および近隣県のいずれにも発令されていない	
	県内状況	県内の実効再生産数※4 (21~14日前までの平均)	1.5以上	0.7以上	0.7未満
		濃厚接触者を除くPCR検査陽性率※5	7日間平均3%以上	7日間平均3%未満	14日間0%
		K値※6	0.5以上	0.05以上	0.05未満
クラスターの発生(7日間)		認められる		認められない	

*1 今後、患者発生状況などを踏まえ、必要に応じて見直しを検討。

*2 ステージダウン（特別警戒から警戒へ）は、7日間で1名までであることが必要。ステージアップ（警戒から特別警戒へ）は、感染爆発・医療崩壊のリスクが高い感染状況下（ $R_t=1.5$ 以上または K 値 $=0.5$ 以上等の参考指標も考慮）で複数確認された時点で移行。

*3 ステージダウン（警戒から注意へ）は、14日間連続で0名であることが必要。ステージアップ（注意から警戒へ）は、感染拡大のおそれがある感染状況下（実効再生産数 $=0.7$ 以上または K 値 $=0.05$ 以上等の参考指標も考慮）で、1名確認された時点で移行。

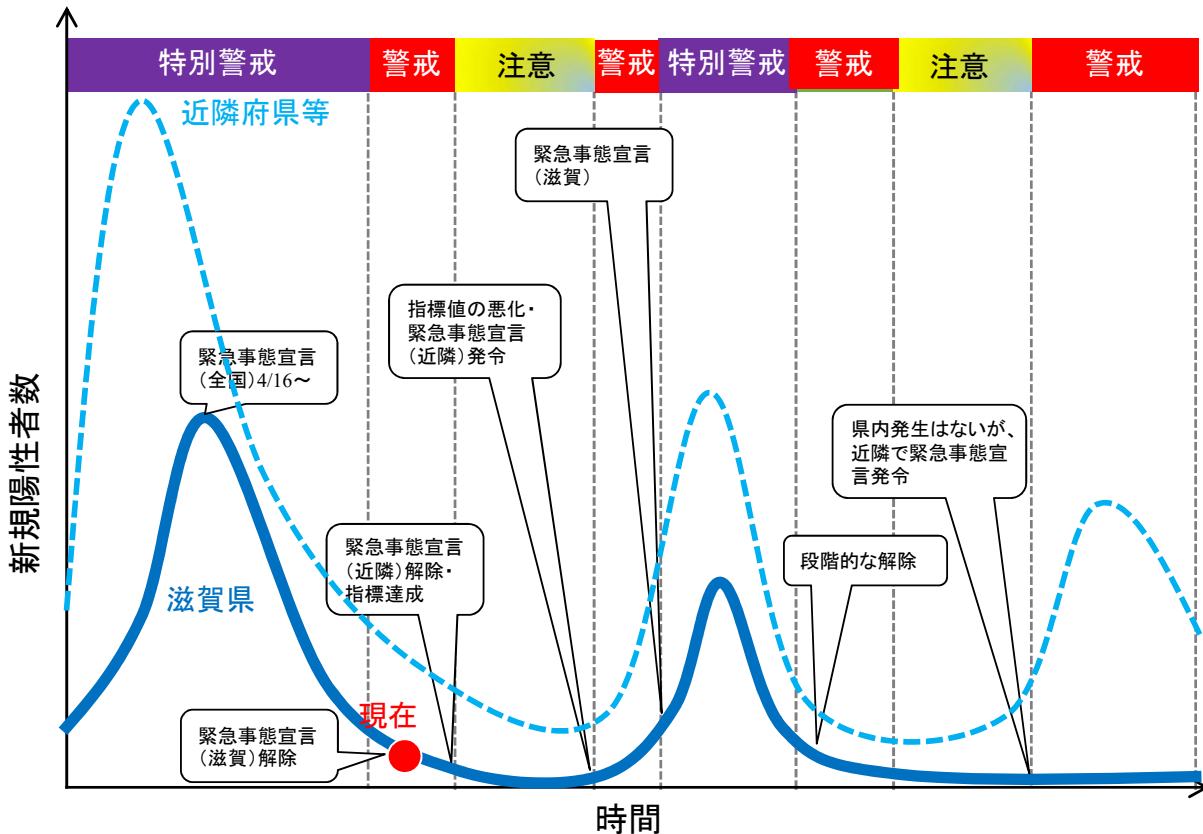
*4 1人が何人に感染させるかを示す値（ R_t ）。

*5 濃厚接触者および陰性確認の者を除くPCR検査陽性率

*6 1に近づくほど感染が拡大し、0に近づくほど感染が収束していることを意味する。(Nakano T., et al. 2020. doi:https://doi.org/10.1101/2020.04.25.20080200)

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

感染者推移のイメージ



3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

実効再生産数は、「社会的な行動制限」により物理的な人と人との接触を減らすなどに加え、「個人の行動制限」によりマスクの着用や人との間隔を空ける（2m以上の確保）、部屋での換気を行う等の対策を組み合わせることで、単純な行動制限以上に削減させる効果があると考えられる。

社会的な行動制限

- ① 外出自粛の要請
- ② イベント自粛の要請
- ③ クラスター発生および3つの密の可能性のある施設の使用制限



個人の行動制限「滋賀らしい生活三方よし」



- ✓ 毎朝、体温測定、健康チェック
- ✓ 発熱がある場合は自宅で休む
- ✓ 家に帰ったらまず丁寧に手洗い
- ✓ こまめに換気



- ✓ 症状がなくてもマスクを着用し、咳エチケットの徹底
- ✓ 遊びに行くなら、屋内より屋外で
- ✓ 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける
- ✓ 混んでいる時間帯は避けるなど、人と人との接触機会を減らす
- ✓ 移動は、徒歩や自転車の活用



- ✓ 感染が流行している地域への移動は避ける
- ✓ 帰省や旅行、出張はやむを得ない場合だけに
- ✓ 発症した時のため、自分の行動を残す
- ✓ テレワークやローテーション勤務の活用

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

ステージ	特別警戒ステージ	警戒ステージ※1		注意ステージ
医療体制	病院が医療崩壊防止のためのBCP発動	病院が特別警戒ステージに備えた準備		病院が適切な感染防止対策
企業への呼びかけ	在宅勤務を推奨	在宅勤務を推奨		在宅勤務を推奨
	時差出勤を推奨	時差出勤を推奨		時差出勤を推奨
外出	渡航	発生地域から（ハ）の不要不急の渡航自粛を呼びかけ、渡航後14日間の外出自粛を求める		
	県をまたぐ移動	自粛要請 (Stay Home)	自粛要請 (Stay Home Town)	万全の対策を前提に制限なし
	個人の外出	「滋賀1/5ルール」の徹底	「滋賀らしい生活三方よし」の実践	
イベント	自粛要請※2	自粛要請※2 比較的小規模イベントは除く	万全の対策を前提に制限なし※2	万全の対策を前提に制限なし
施設の使用	使用制限要請	使用制限要請	万全の対策を前提に制限なし	万全の対策を前提に制限なし

- ※1 警戒ステージでの対策は、本県が緊急事態宣言の対象区域内、区域外など状況に応じて柔軟に対応する。
- ※2 全国的かつ大規模なイベント等の開催については、リスクへの対応が整わない場合は、中止や延期も含め、慎重な対応を求める。
- ※3 LINEを活用し、イベント参加者、施設利用者に感染者が発生した場合、迅速に情報を伝達し感染拡大を防止するシステムの導入を検討

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和2年3月28日（令和2年5月14日変更））（以下「対処方針」という。）」および本県における感染状況等を踏まえ、「警戒ステージ」として以下の感染拡大防止対策を実施する。

I.区域 滋賀県全域

II.期間 令和2年5月15日から令和2年5月31日

※期間の終期について、緊急事態宣言や近隣府県の状況を踏まえ、見直す可能性がある。

III.実施内容

1. 外出自粛の要請
2. イベントの開催自粛の要請
3. 県立施設の休館等



3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

対策の内容		5月14日まで	5月15日以降
①	外出自粛要請	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県をまたぐ移動、繁華街の接待を伴う飲食店等のこれまでにクラスターが発生しているような場などへの外出自粛を要請 ・ 「滋賀らしい生活三方よし」の実践「Stay Home」から「Stay Home Town」へ 	
②	イベントの開催自粛要請	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント主催者に対し、開催の自粛を要請 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 比較的小規模イベント（50人以下を想定）は除く。 ➢ 全国的かつ大規模なイベント等の開催については、リスクへの対応が整わない場合は、中止や延期するよう、引き続き慎重な対応を求める。 <p>※ 小規模イベントであっても適切な感染防止対策が前提</p>	
③	施設の使用制限の要請等	<ul style="list-style-type: none"> ①遊興施設等 ②劇場等 ③集会・展示施設 ④運動・遊技施設 ⑤大学・学習塾等（1,000㎡超） ⑥ホテルまたは旅館（集会のように供する部分）（1,000㎡超） ⑦商業施設（1,000㎡超） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用制限の要請を行わない。 ・ 事業者に対し、入場制限等の実施も含め、徹底した感染防止対策の実施を要請
④	県立学校	5月31日まで臨時休業。ただし、感染症対策を徹底した上で、登校日を設けることにより、段階的に学習活動を実施	
	県立施設	感染リスクに対する対応が一定とれると判断した施設から、順次、開館や利用を再開。開館等の状況はHP等で公開。	
	公園	駐車場の閉鎖等	県外からの利用者が多く見込まれる琵琶湖湖岸の駐車場の閉鎖等

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

県民の皆様への呼びかけ 「滋賀らしい生活三方よし」

- ✓ 毎朝、体温測定、健康チェック
- ✓ 発熱がある場合は自宅で休む
- ✓ 家に帰ったらまず丁寧に手洗い
- ✓ こまめに換気
- ✓ 免疫力を向上させる健康づくり

「家」でよし



- ✓ 感染が流行している地域への移動は避ける
- ✓ 帰省や旅行、出張はやむを得ない場合だけに
- ✓ 発症した時のため、自分の行動を残す
- ✓ テレワークやローテーション勤務の活用
- ✓ 毎日、滋賀県の感知情報を共有
- ✓ 今こそ、一人も取り残さない

あなたと、
大切な人を
守るために

「社会(滋賀)」
よし



「外」でよし



- ✓ 症状がなくてもマスクを着用し、咳エチケットの徹底
- ✓ 遊びに行くなら、屋内より屋外で
- ✓ 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける
- ✓ 混んでいる時間帯は避けるなど、人と人との接触機会を減らす
- ✓ 移動は、徒歩や自転車の活用



3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

事業者には要請する対策

◆ 3つの「密」の防止

- 密閉空間にしないよう、こまめな換気
- 密集した空間とならない環境の整備
- 密接場所を作らないため、入場制限や滞在時間の制限

◆ 衛生対策

- マスクの着用
- 手指の消毒、手洗いの励行
- 共有物品等の定期的な消毒
- 会話時の距離の確保、パーティション設置

◆ 県外客の利用自粛

- 県外客の利用自粛を促す対策（店頭・HPによる周知等）

3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

物品販売業（スーパー等）における感染を予防するポイント（例）

◆ 3つの「密」の防止

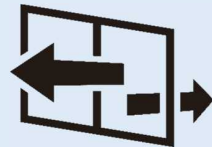
密接を防ぐ

入場人数の制限・滞在時間の制限



密閉を防ぐ

頻繁な換気



密集を防ぐ

レジ等で間隔を空ける



◆ 衛生対策

- マスクの着用
- 対面する場合でのビニールカーテン等の設置
- 入場時の手指衛生
- 共有物品等の定期的な消毒
- 従業員の衛生対策



◆ 県外客の利用自粛

県外客の利用自粛を促す対策を（店頭・HPによる周知等）



3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

飲食店等サービス業における感染を予防するポイント（例）

◆ 3つの「密」の防止

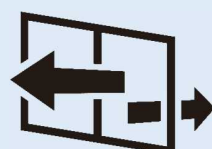
密接を防ぐ

入場人数の制限・滞在時間の制限



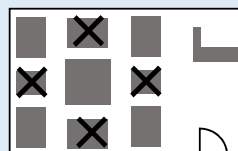
密閉を防ぐ

適切な換気



密集を防ぐ

座席間隔をあける



◆ 衛生対策

- マスクの着用
- 対面機会を避ける
- 入場時の手指衛生
- 共有物品等の定期的な消毒
- 従業員の衛生対策



◆ 県外客の利用自粛

県外客の利用自粛を促す対策を（店頭・HPによる周知等）



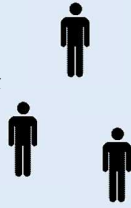
3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

学校・学習塾等における感染を予防するポイント（例）

◆ 3つの「密」の防止

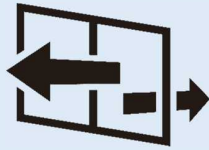
密接を防ぐ

少人数で滞在時間の制限



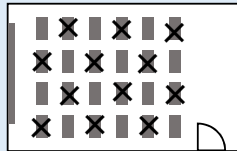
密閉を防ぐ

適切な換気



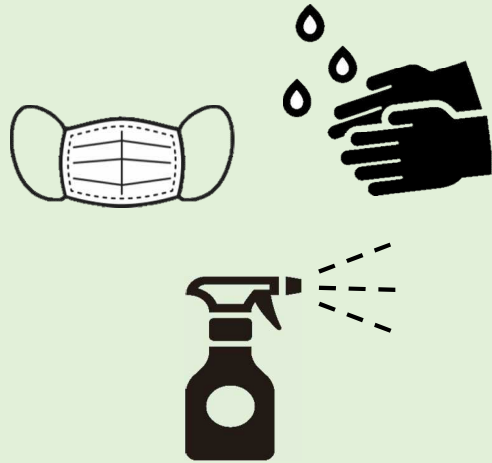
密集を防ぐ

座席間隔をあける



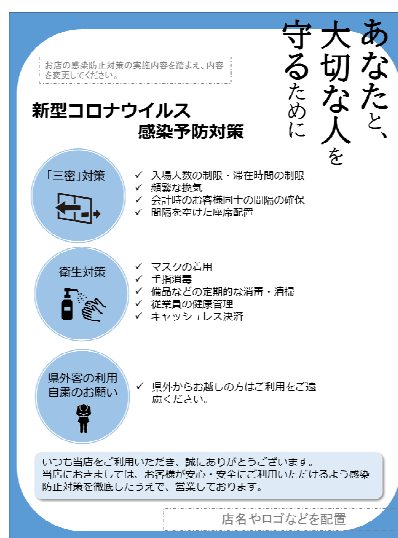
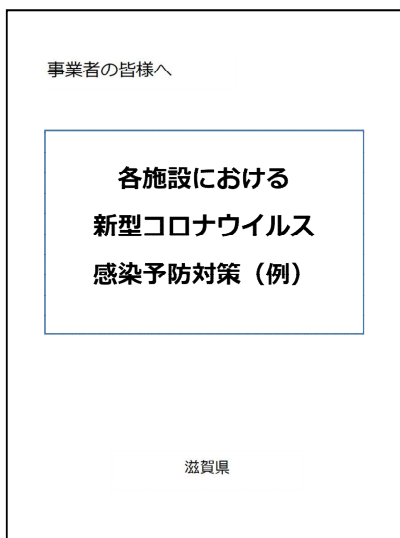
◆ 衛生対策

- マスクの着用
- こまめな手洗い
- 対面機会を避ける
- 共有物品等の定期的な消毒
- 従業員の衛生対策

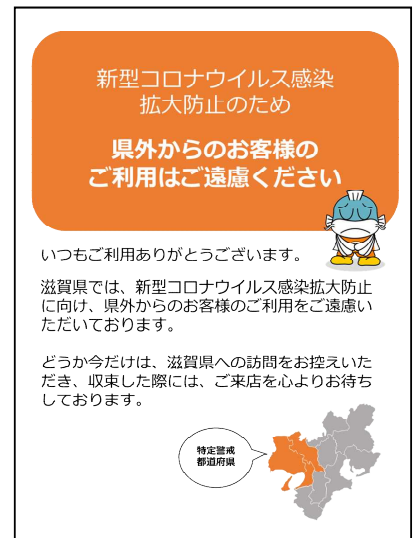


3 滋賀県における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

ホームページに事業者に向けた感染予防対策例や、店頭に掲示するチラシ例などを掲載予定。



(感染予防対策チラシ例)



(県外客の利用自粛チラシ例)